

平成21年6月1日



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

# 秋田赤十字乳児院

〒010-0041  
秋田市広面字釣瓶町100-3  
TEL 018-884-1760  
FAX 018-884-1762  
相談電話 018-884-1761  
URL <http://www.akita.jrc.or.jp/nyujiin/>

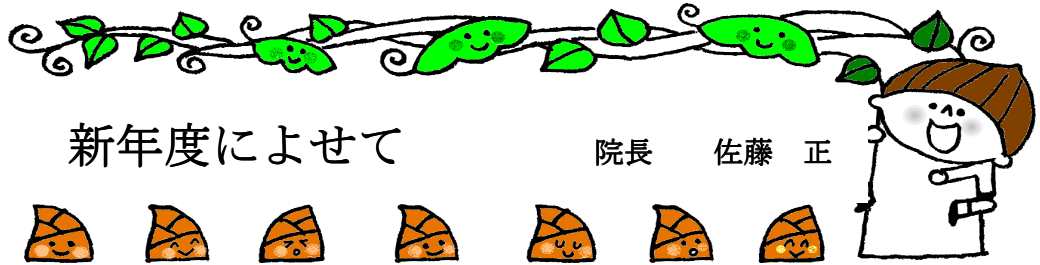
広報誌 第14号

# よちよち ちゃん



～ 自立への一歩です ～

じぶんで・・・やりたいの!!!!



## 新年度によせて

院長 佐藤 正



今年度のスローガンは、『**気配りをしよう**』です。

チームワークをよくすることは、お互いの仕事の負担を軽減することであり、いやなこと分かれ、コミュニケーション不足による業務遅滞やインシデント・アクシデントも減らすことができます。

また、時にはお互いの弱いところをカバーし、サポートすることにもなります。

入所児や来院者に対してはもちろんのことですが、職員がお互いに気配りしあうこと、思いやることが、働きがいのある乳児院づくりに繋がることだと思います。



子どもたちと公園へ散歩



# お知らせ



**今年度より、入所児への発達支援、家族支援、あるいは職員へのコンサルテーションを中心とした業務を担当する、心理療法担当職員(臨床心理士)が非常勤で来ていただいています。**

はじめまして、臨床心理士の丸山真理子です。本務は病院ですが、赤十字つながりということもあって4月から乳児院にも関わらせていただくことになりました。最初は知らない顔の私を見て泣いていた子ども達も、今では笑顔で寄って来るようになります。毎回おじゃまするのが楽しみです。

子どもの幸せは、その子を育てる人間が幸せかどうかにかかっていると思います。その意味でも、子ども達はもとより、スタッフや親御さん達の力になることを主眼に活動していこうと思っています。

“子どもを育てるには村一つ必要”というアフリカの言葉がありますが、私のモットーは「大きなかぶ」作戦！ひとりでは大きくて抜けないかぶ(難題)も、おじいさんがおばあさんを呼んできて、おばあさんが孫を呼んできて・・・

という具合にみんなの力を合わせればきっと抜ける(解決できる！)と信じてここまでやってきました。どうか皆さんのお力も貸してください。よろしく願いします。



子どもたちと関わりながら、気軽に相談を受ける丸山先生

# 病後児ディケア



## ママにかわって安心保育

対 象 ☆病後回復期の乳幼児  
 (小学校低学年児童まで)  
 ☆秋田市在住。  
 ☆かかりつけのお医者さん  
 からの「連絡票」が必要と  
 なります。

日 時 月曜日から土曜日  
 (祝・祭日及び年末年始を除く)  
 午前7時から午後6時  
 (午後7時まで延長あり)

利用料 1日2000円  
 (所得免除あり)  
 延長料300円

## 利用者の声

「2回目の利用です。とても助かっています。回復期でないと受け入れてもらえないというのが苦しいです。ただ、保育所に比べ1対1でじっくり遊んでもらえるため、お迎え時も泣かずに機嫌が良く、満足している様子が伝わってきて親としても嬉しいです。」



病後児利用の由珠ちゃんとママ

## 子どもの姿

### ぼんび組

お天気の日には、靴下、帽子、靴と身支度をして外に出かけます。紫外線から肌を守るため日焼け止めクリームも忘れずに。



お手伝いだってできるぞ!



食後のお片付けをしています。



### ことり組

小規模グループの活動は、家庭的な雰囲気大切にしています。

食事は、保育者と一緒に食卓を囲んで食べます。苦手な食品も一緒に食べることで少しずつ食べられることもあります。

この日のメニューは、スパゲッテーナポリタン、サラダ、卵スープ、オレンジでした。



### ひよこ組

探索活動が盛んなひよこ組です。たんすの引き出しを物色したり、オモチャ箱をひっくり返して自分が入ってみたり・・・

大人から見るといたずらかもしれないのですが、大切にしたい遊びのひとつと考え見守っています。



平成21年6月5日、1ヵ月未満の赤ちゃんが入所しました。

「元気で、やさしい子」  
 に育つように願っています。



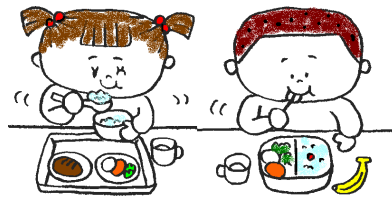
担当保育士 伊藤(亜)

## ぱくぱく食育ふらざ

今年は今太郎をテーマにしました。職員が熊になり相撲では全敗。怖いやら、楽しいやら興奮した後は昼食です。こいのぼり付きランチプレートが配られると「いただきます」の声と共に、大好きなえび団子やアンパンマンポテトに手を伸ばしました。

## こどもの日の行事食

食事練習中のひよこ組の子どもたちも、手づかみしながら楽しそうに食事の輪に仲間入りしました。



## トピックス



### 強く！早く！絶えまなく！

5月26日（火）pm6:00～  
幼児安全法の勉強会が養育ホールで開催。当院には4名の幼児安全法指導員がいます。各自月1回のペースで練習をしている集大成として、生命の兆候、一次救命処置（心肺蘇生法・AEDを用いた除細動・気道異物除去）を再確認しました。

いざという時に迅速に適切な対応ができるように、復習していくことの大切さを感じました。



正義の味方 ネイガー・マイ（赤十字サポーター）  
による一次救命処置を動画で配信中

[http://www.akita.jrc.or.jp/aed/cpr\\_mai.htm](http://www.akita.jrc.or.jp/aed/cpr_mai.htm)

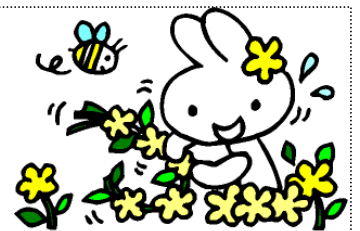


### 赤十字運動月間 ～イベントに参加～

乳児院は、親子で楽しめる手作りおもちゃのプレゼントやダンスを披露し、イベントを盛り上げました。会場のイオン大曲ショッピングセンターでは、子ども達に人気のキャラクターに扮した保育者が大活躍でした。



### 編集後記



先日、美容室でカットし、ちょっとだけイメージチェンジしました。「あ～かわいいね。」と同僚。やっぱり何歳になってもほめられるのってうれしいですね。

6月24日、カットボランティアの「美容室こまち」さんが来院します。変身した子どもたちをたくさんほめてあげたいな。（田口）